

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	N3 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 5 月 13 日

支出額

39000 円 (按分率 %)

支出内容

受講費

備考

No. 

領収証

発行日 2025 年 4 月 21 日

辻本 太一 様

¥30,000—

但し、第25期自治政策講座 in 東京 受講料として
上記正に領収いたしました。

自治体議会政策学会

博紀

東京都文京区目黒1-8 イマジン第2オフィス
TEL 03-5227-1827 FAX 03-5227-1828

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	N4 - 1

項 目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 6 月 11 日

支 出 額

20,000 円 (按分率 %)

支出内容

年会費 (龍馬プロジェクト全国会)

備 考

領収証

辻本 太一 様

¥20,000-

但し、年会費として

令和7年6月9日 上記正に領収させていただきました
(クレジットカード利用)

大阪府吹田市垂水町1-31-22
info.ryomapj@gmail.com
龍馬プロジェクト全国会



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	A11-1

項 目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 / 2 月 3 日

支 出 額

43,430 円 (按分率)

支出内容

旅費(1/4-5 鎌倉市)

備 考

※旅費請求内訳表 別紙添付

旅 費 請 求 内 訳 表

旅行先 鎌倉市 (特別職)		用 務 日台友好和歌山市議会議員連盟 による調査及び研究活動のため(日台交流サミット)					旅行期間 自 11月4日 至 11月5日		日 数 1 泊 2 日	
月 日	旅行経路	路 程 km	鉄 道 賃			船 賃 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿泊料	摘 要
			運 賃	特 別 料 両	車 金 急 行 料					
11/4	和歌山市 — 鎌倉市	586.7	円	円	円					人事課計算 (25-0169) 往路:和歌山市-鎌倉市間 は私費での 旅行のため 旅費の調整
11/5	鎌倉市 — 和歌山市	586.7	9,460	5,400 1,300	4,620 1,200					
計		1,173.4	9,460	6,700	5,820	-	-	-	-	¥ 43,430 円

航空機利用区間

公用車等利用区間

⇔

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 7 年 月 日

創和クラブ 代表者

浜田 真輔 様

所 属 職 位	職 務 の 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議員	市長級	21,980			C1 F1×1/F2×1 16,500 4,950	43,430	遠藤 富士雄		
計		21,980 円	- 円	- 円	21,450 円	43,430 円	1 人		

活動報告書

1 出張先 鎌倉市【日台交流サミット IZA 鎌倉】

(式典・サミット・歓迎交流会・エクスカーション)】

2 出張者 遠藤 富士雄

芝本議長、丹羽副会長、川端幹事長、辻本事務局長、古川議員、奥山議員、
木野議員、清末議員

3 日台交流サミット IZA 鎌倉 (11月4日から5日まで)

<プログラム>

別紙参照

4 要旨

○11月4日 (式典・サミット・歓迎交流会)

神奈川宣言では、台湾海峡の平和と安定は武力による現状変更は断じて許されないという共通認識を踏まえた制度的基盤を整備すること、国連総会第 2758 号決議は台湾を国際社会から排除するものではないという共有を持ち、台湾が国際機関や国際的な枠組みへの参加を支持し、早期実現に向けて取り組みを強化すること、あわせて、該当第 2758 号決議は台湾に一切言及しておらず、誤った解釈と濫用は国際社会の利益を損なうものであることを認識することなどが提言され、採択された。

また、基調講演では、湘南鎌倉総合病院 小林 修三院長より湘南鎌倉総合病院の国際活動と日台連携のほか、当院の研究事例の紹介などがあった。

さらに、来年の日台交流サミットの開催地について、名古屋市議会の藤田和秀氏より名古屋市に決定したと発表があった。

なお、交流会では、台湾と日本の地方議員及び関係者との間で、積極的なコミュニケーションが図られた。

○11月5日 (エクスカーション)

エクスカーションでは、鎌倉市の観光政策について、都市圏から日帰り圏内となっていること等の影響で、観光客が増えても税収増に直結しない現状と、オーバーツーリズムの対策について説明を受けた。鎌倉市では観光資源が豊富にあるため、観光客を呼び込む施策よりも、逆にオーバーツーリズムの対策に苦心しているとのことであった。

今後、和歌山市観光政策においては、ただ観光客を呼び込むことに焦点をあてるだけでなく、その後の対応や地元住民の生活にも目を向けた上で、様々な施策を検討していく必要があると感じた。

2025年 11月 5日

宿 泊 証 明 書

下記の通り宿泊されましたことを証明いたします。

記

宿泊者名： 遠藤 富士雄 様

宿泊期間：チェックイン日 2025年 11月 3日（月）

宿泊期間：チェックアウト日 2025年 11月 5日（水）

2泊

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船1-2-1
JR東日本ホテルメッツかまくら大船
TEL 0467-40-1192 FAX 0467-40-1180



JR-EAST HOTEL METS

政務活動費

11/4 宿泊

11/5 チェックアウト

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	A16 - 1

項 目

☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
☐ 資料作成費
☐ 資料購入費
☐ 人件費
☐ 事務所費

支出年月日

令和 8 年 3 月 30 日

支 出 額

3,600 円 (按分率)

支出内容

会費 (日本国民救援会)
R7.4月～R8.3月分

備 考

国民救援会 会費領収書

No. _____

遠藤 富士雄 様

収 入

3,600 円 会費 2025年 4月～2026年 3月

印 紙

2026 年 3 月 27 日

上記正に領収いたしました

日本国民救援会 和歌山県本部

和歌山市吉田 102

国労会館 2F ☎ 073-425-9411

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	D6 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 10 月 15 日

支出額

16,680 円 (按分率 %)

支出内容

年会費 「和歌山県民の電話協会」
 「全国若手議員の会OB会」
 「陸奥宗光外務大臣」の功績と教育に活かす実行委員会

備考

4800 + 880 + 1000 + 10,000 = 16,680-

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
 ご利用明細をご確認のうえ、ご持ち帰りください。
 裏面のご案内もあわせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ￥4,800
 振込手数料 ￥880

お受取人は
 ゆうちょ銀行
 ○九九
 当座 〇〇〇〇〇〇
 フカマカマイナチチフカヨウカイ 様

お振込人は
 フカマカマイナチ 様

お取扱日 7. 5. 27 電信振込

取扱店	機番	年 月 日	時刻
542	73	7. 5. 27	17:39
4253			
銀行番号	店番号	口座番号等	

印紙税申告納
 付につき廻町
 税務署承認済

三井住友銀行

領収書等貼付欄

領収証

24 期

古川 まさのり

様

¥4,800

但 2025年度相談員会費

令和7年5月27日 上記正に領収いたしました

和歌山いのちの電話協会

理事長

加藤和子

領 収 証

古川 祐典

様

No.

金額

9,100.00

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 年会費として

7年8月4日 上記正に領収いたしました

全国若手市議会議員の会

事務局長 伊藤 正

登録番号

GR266325

領 収 証

古川 祐典

様

No.

★

10,000 -

但

令和7年度 会費として

2025年8月31日 上記正に領収いたしました

登録番号

和歌山県太田二丁目

〒640-8323 和歌山市太田二丁目

TEL073-472-5619 FAX073-472-5619

内 訳

現金

小切手

手形

消費税(10%)

消費税(8%)

内税額計

収入印紙

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	07 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
☐ 資料作成費
☐ 資料購入費
☐ 人件費
☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 10 月 15 日

支出額

11,000 円 (按分率 %)

支出内容

研修参加費

備考

R7年4月21日主催:和歌山研究会第22回勉強会 参加費3,000円

主催:社団法人和歌山市新城下町DM わかやま熱中小学校

R7年6月12日人生100年時代大人もインターンシップ関係人口×セカンドキャリアの可能性 勉強会参加3,000円

R7年8月7日:新NISAがつくる日本のみらい 勉強会参加3,000円

R7年6月14日主催:MIRAIクリエイトラボ

第5回みんなのプレゼン会(和歌山市新規販売企業者研修)発表会 参加 1,000円

R7年8月4日主催:全国若手市議会議員の会 半田市視察研修会参加費 1,000円

(3,000 + 3,000 + 3,000 + 1,000 + 1,000 = 11,000)

領収書等貼付欄

領 収 証		No. _____
古川祐典 様		7 年 4 月 21 日
★ ¥3,000 -		
但 研修参加費 上記正に領収いたしました		
内 訳 税抜金額 消費税額等(%)	和歌山研究会 和歌山市西 2-2-4	

領収書	No. _____
古川祐典 様	2025 年 06 月 12 日
¥3,000 -	
但 わかやま熱中小学校単発授業料として 上記正に領収いたしました	

〒640-8392 和歌山市中之島2287番地
 一般社団法人和歌山新城下町DMC
 理事長 西平都紀子

領収書	No. _____
古川 祐典 様	2025 年 8 月 7 日
¥3,000 -	
但 わかやま熱中小学校単発授業料として 上記正に領収いたしました	

〒640-8392 和歌山市中之島2287番地
 一般社団法人和歌山新城下町DMC
 理事長 西平都紀子

領収書等貼付欄

領 収 証

古川 まさのり 様

No. _____

金 額

¥1000-

内 訳

現 金 〇

小 切 手 /

手 形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 研修参加費

R7年 6月14日 上記正に領収いたしました

MIRAIクリエイトラボ

代表 中野 律

和歌山県若手市議会議員の会

登録番号

TEL 040-5239-0153

収入印紙

GR266324

領 収 証

古川 祐典 様

No. _____

金 額

¥1000

内 訳

現 金

小 切 手 /

手 形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 研修会費として

7年8月4日 上記正に領収いたしました

全国若手市議会議員の会

事務局長 伊 藤 正

登録番号

GR266325

4月10日 木 日本の食文化を「発見」! ~イタリア等との違いから見えてくるもの~



貝谷 郁子 先生 料理研究家

上智大学文学部卒業。編集者として7年間出版社勤務ののち独立。イタリアを中心に国内外を問わず食文化と料理を取材研究。料理レッスン、セミナー、料理監修、商品開発、販促レシピ開発、食育授業、と食を巡って幅広く活躍。
「パルミジャーノをひとり〜イタリア旅ごはん帖」(亜紀書房)、「ちゃ

ちゃっとイタリアン!」(宝島社)、「和イタリアンのレシピノート」(主婦の友社)をはじめ、食紀行、エッセイ、レシピブック、ルポをまじえたレシピなど著書は29冊を数える。和歌山県出身(湯浅町+和歌山市)。

5月8日 木 「森を食べる」気づかない価値のデザイン~万博和歌山ゾーンの挑戦を通して~



加藤 峰子 先生 シェフパティシエ

イタリアのミシュラン星獲得店にてペイストリーシェフを経験、2018年よりFAROのシェフパティシエを務める。FAROでは、「旅するように特別な体験」として脳裏に残る、日本の自然や和のハーブをリスペクトしたデザートを提案。「Gault&Millau2022」にてベストパティシエ賞、「LA LISTE JAPANESE AWARDS 2024」にてトップパティシエ賞を受賞。

2024年にはAsia's 50 Best RestaurantsのAsia's Best Pastry Chefを受賞。プラントベースというライフスタイルにサステナビリティや平和の可能性を見出し、環境や動物に負担をかけない食生活を通して、「心豊かに楽しく暮らしながら、地球や社会の美しさも守る」取り組みも追求している。



日根 かがり 先生 東京大学先端科学技術研究センター 特任専門員

前和歌山県東京事務所長、自治大学校特別課程講師。和歌山県にて観光、企画、広報などを担当後、東京事務所にて15年間首都圏PR及び在京ネットワークを構築。現在は、アカデミックを活用した価値創造型の地域振興を目指して、アカデミックとローカルとの橋渡しや連携事業をオーガナイズすると

ともに、一方で、ローカルの上質な文化や技術、もの、こと、人を繋ぐ「Local curator」として活動。和歌山がもつ質感の高い文化や人を愛し、伝えていきたいと日々格闘中。

6月12日 木 人生100年時代 大人もインターンシップ 関係人口×セカンドキャリアの可能性

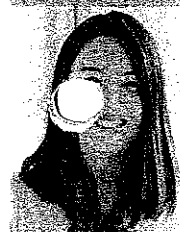


大桃 綾子 先生 Dialogue for Everyone(株) 代表取締役社長

1981年新潟生まれ、魚沼のコシヒカリ農家・教員家庭で3姉妹の長女として育つ。人生初の海外渡航先フィリピンで幸せについて考え、大学では中国語を学び、大学院で心理学へ。人への興味が尽きず、三井化学(株)にて人事・事業企画に約10年従事。丸亀製麺の運営会社を経て、Dialogue for Everyone(株)創業。地方企業×都市部人材

の副業兼業マッチングサービスJOINS(株)取締役(2020年4月〜2021年9月)、新潟スタートアップ支援拠点SN@P新潟メンター、新潟県にいがた産業ビジョン検討委員会委員などを務める。

7月10日 木 「やりたい」「好き」をもとに事業をはじめ、そして続けるために



栗飯原 理咲 先生 アイランド株式会社 代表取締役 インターネットサービスプロデューサー

国立筑波大学卒業後、NTTコミュニケーションズ、リクルート社を経て現職。日本最大級のお取り寄せの情報サイト「おとりよせネット」をはじめ、「フーディストノート」「朝時間.jp」などのウェブサイトや、キッチン付きイベントスペース「外苑前アイランドスタジオ」を運営。美味しいものに目がない食いしん坊&行くといついつい長居してしま

う本屋好き。

8月7日 木 新NISAがつくる日本のみらい



中野 晴啓 先生 なかのアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長

1987年、明治大学商学部卒業。旧セゾングループ内投資顧問会社にて外債ポートフォリオを中心に資産運用業務に従事した後、2006年セゾン投信株式会社を設立、2023年6月に代表を退任。同年9月なかのアセットマネジメント株式会社を設立、2024年4月にアクティブ運用の長期投資ファンド「なかの日本成長ファンド」「なかの世界成長ファン

ド」の運用をスタートさせた。積み立てによる資産形成を広く説き、全国各地で講演やセミナーを行い、長期投資の普及に尽力している。公益社団法人経済同友会幹事他、投資信託協会副会長、金融審議会市場ワーキング・グループ委員等を歴任。

9月11日 木 これからの働き方・生き方のカギ ~ウェルビーイング~



島田 由香 先生 株式会社 YeeY 共同創業者・代表取締役

慶應義塾大学卒業後、米国コロンビア大学大学院にて組織心理学修士号を取得。日本GEを経て、ユニリーバ・ジャパンに入社、2014年より取締役人事総務本部長を務め、独自の人事施策で貢献。2017年に株式会社YeeYを共同創業し、代表取締役に就任すると、2022年にユニリーバ・ジャパンを退職し独立。企業や社会のウェルビーイング向上

に尽力し、地方自治体のコンサルティングやワーケーション支援、地域活性のための仕組みづくりを推進。和歌山を拠点に「和歌山 Well-being Month」や「梅収穫ワーケーション」などのイベントを主催し、地域のウェルビーイング促進に取り組む。



わかやま熱中小学校 第五期生募集!



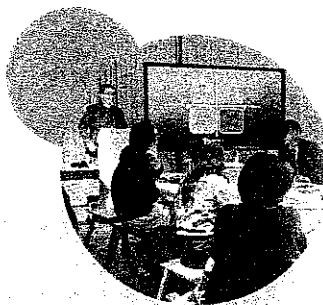
第五期のお申込みは
こちら

いくつになっても、学ぶことは楽しい!

「熱中小学校」は、全国各地に広がる“大人の学び舎”です。

19校目となる「わかやま熱中小学校」は、2023年4月に和歌山市で開校。全国で活躍する起業家、経営者、大学教授などを講師に迎え、毎月1名の講師が90分の授業を担当します。授業後は意見交換や交流の場も!

新しいスキルの習得、人とのつながり、そして自分の可能性を広げるチャンスです。ぜひご入学ください。



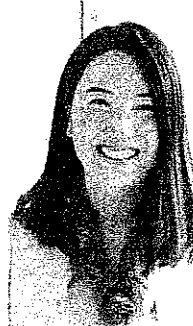
開催日時 ※すべて木曜日 ※6回の授業で1期分

●4月10日 ●5月8日 ●6月12日

●7月10日 ●8月7日 ●9月11日

開場18:00 | 開始18:30 | 終了20:00

開催場所 和歌山市中之島2287番地
「Work&Study IDEA」1階



講師陣はいずれも、全国の第一線で活躍するプロ!

詳しくは裏面へ

受講形態	料金(税込)
一般(6回分)	15,000 円
学生(6回分)	7,500 円※1
オンライン(6回分)	9,000 円
団体枠(12回分)※2	30,000 円
単発受講(1回分)	3,000 円※3

※1 スタッフ登録&事務局承認で授業料免除

※2 団体内で生徒の入れ替わり可能 ※3 当日現金払い

お問い合わせ先 わかやま熱中小学校事務局

所在地: 〒640-8392 和歌山県和歌山市中之島2287番地

電話番号: 073-422-5538

メールアドレス: wakayama.necchu@gmail.com

まいぷれでは
最新情報を
発信中です!



まいぷれ和歌山 ホームページ

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	08 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 10 月 15 日

支出額

10,275 円 (按分率 %)

支出内容

研修参加費 (1/5 保育研究所
オンライン地方議員セミナー)

備考 10000 + 275 = 10,275-



自動
サービス
コーナー

ご利用明細票

お取扱日		取引店番/機番	
07-10-15		234/09 I	
お取引内容			
振込		お取引金額	
		¥10,000	
おつり		手数料(含消費税)	
		¥275	
1万円 5千円 2千円 1千円 硬貨円			
10:20		口座残高	
ゆうちょ銀行			
①一丸			
当座			
ホイク ケジキウジヨ 様			

暗証番号の
おねがい 生年月日や電話番号など他人が知り
得る番号を暗証番号に使用されている
お客様は、速やかに変更ください。
<暗証番号はATMで簡単に変更いただけます>

フルカワ マサノリ 様

お
加
え

© 1996

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	09 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 10 月 15 日

支出額

4,920 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (5/15 大阪)

備考

※ 旅費請求内訳表 別途添付。

整理番号

D9 - 1

令和 7 年 10 月 15 日

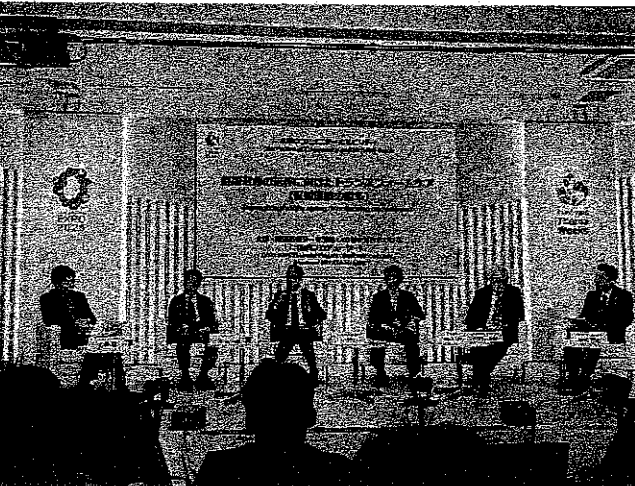
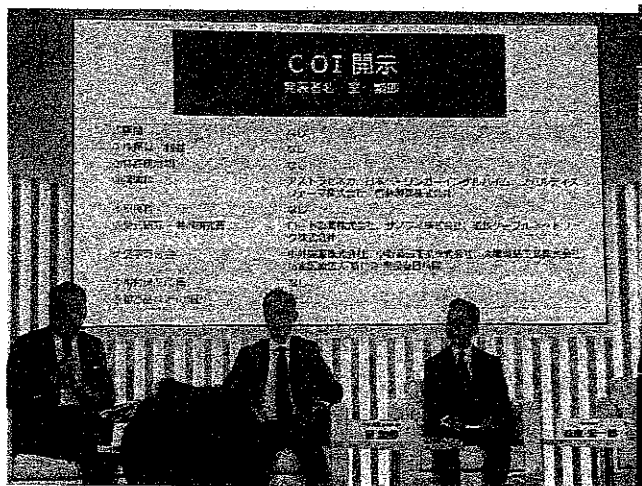
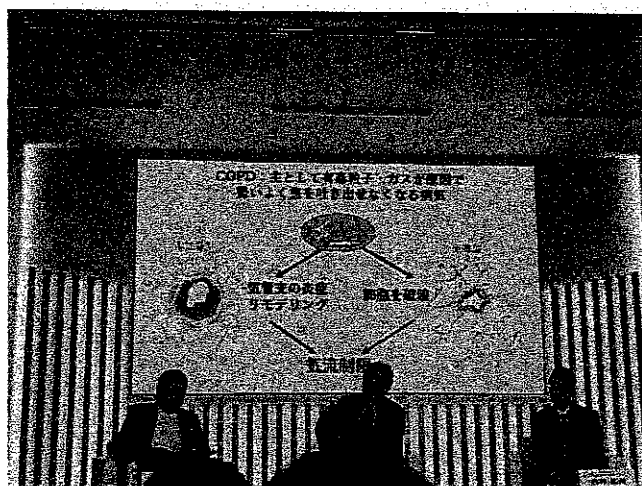
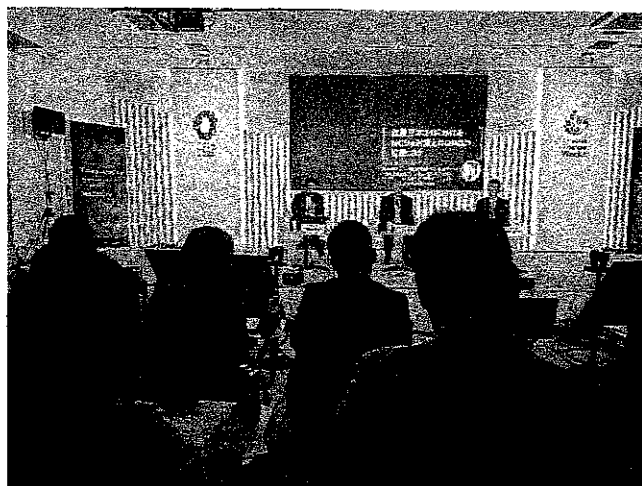
活動報告書

報告者名 古川祐典

下記の通り、報告します。

日 時	令和 7 年 5 月 15 日 ~ 令和 年 月 日 (泊 日)
場 所	万博会場内テーマウィークスタジオ
目 的	NCD's に対する国内外の優れた取り組みを共有し、疾患の早期発見や進展予防につながる質の高い医療システムについて議論する。
内 容	一人一人が孤立せず、未来を共につくるをコンセプトとし、科学やデータ等客観性だけでなく、人の感性等主観を大切にしながら価値の共有をめざす。特に生活習慣病の内 COPD は命にも関わり解決させたい問題であるが多くの方々から見過ごされている。医療現場、行政、住民等が共感しあい、解決に向けた取り組みが必要である。生活習慣病である疾患は今後我々の生活がどうあるべきなのかその問いに直面すべき時が来ている。そこで高齢化社会の進展に伴う国内の医療課題について議論し、疾患の早期発見、進展予防につながる未来の保険医療についての勉強会でありスケジュール等は別添資料。 今回は、COPD（慢性閉塞性肺疾患・肺気腫）の現状、解決に向けた取り組み等が点的に議論された COPD については、早期発見、治療継続の重要性、予防的には喫煙率の減少への取り組み等が必要。

内 容



D9-1

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先 大阪市		用 務 政務活動のため					旅 行 期 間 自 5月15日 至 5月15日		日 数 即日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料	車 金					
										定額表利用 A0400
計		0.0	-	-	-	-	-			合計 ¥ 4,920 円
航空機利用区間					公用車等利用区間					
請 求 書 下記のとおり請求します。 令和 7年 月 日 創和クラブ 代表者 中村 元彦 様										
所 属 職 位	等 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印	
議 員	市長級	-			A0400	4,920	古川 祐典			
					D1					
					2,280 2,640					
計		- 円	- 円	- 円	4,920 円	4,920 円	1 人			

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	D10 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 10 月 15 日

支出額

46,620 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (5/28 東京)

備考

△ 旅費請求内訳表 別途添付。

整理番号

D10 - 1

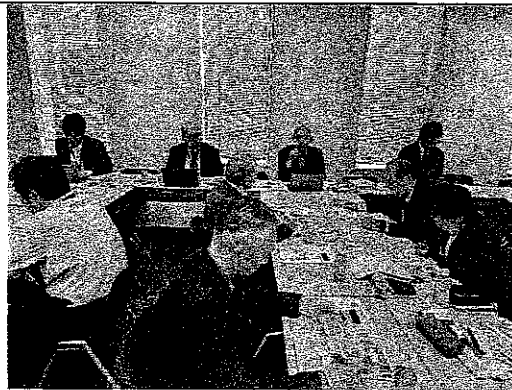
令和7年10月15日

活動報告書

報告者名 古川祐典

下記の通り、報告します。

日 時	令和7年5月 28 日 ～ 令和 7年5月 28 日 (泊 1 日)
場 所	15 時～17 時半参議院議員会館 B101 会議室
目 的	○「構造改革特区、総合特区、国家戦略特区について」勉強会参加
内 容	特区制度を活用し国、地方自治協力体制の元、規制の改革を行い地域の独自性、先進的に取り組む事で地域力の推進を図り地域の活性化を生み出す。 規制による地域の閉塞感を取り除く事で、街の魅力、経済の活性化に繋げる。 これまで、本市では特区制度を活用した取り組みが成されてこなかった。 他の自治体の状況でも、本市に参考になる特区制度は全国数少なく、制度として上手く活用出来ていないように見受けられ、本市でも特区を必要としている分野はあるが、その活用方法を模索中であり保育行政に特区を利用している自治体があると聞きその詳細を調査のため参加した。勉強会ヒアリングを受ける中で2015年度、2017年度よりすでに神奈川県、大阪府、沖縄県、仙台市、成田市で国家戦略特区として地域限定保育士の創設が実施されており、R7年10月より全国的に地域限定保育士の制度が展開されるとの事、本市でも早速9月議会で地域限定保育士その活用について当局に今後活用の考えを質す事とする。 また他に特区活用事例としては教育分野、観光・産業分野、農業分野、医療分野、外国人材分野、交通、都市再生分野と多岐に渡り活用されている。内閣府としても特区制度を地域に大いに活用して街づくりに繋げて欲しいとの事でこれまで国の方針が分からなかっただけに、今後の柔軟な考えに基づき活用できるものと確信した。特区を活用するには、行政からの目線ではなく市民、現場からの目線が何より大切であり、現場が規制により合理的に運営できない面をしっかりとサポートできるような特区が望まれ、より先進的で生産性の上がるような特区制度こそが制度の健全な運営に繋がる。



R7.5.28地方制度研究会
内閣府 地方創生推進事務局
「特区について」勉強会
内閣府
企画調整官 塩屋 孝志

IN参議員会館

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-39 永田町合同庁舎6階

TEL 03-3581-2111
E-mail in@in.go.jp

R7.5.28地方制度研究会
内閣府 地方創生推進事務局
「特区について」勉強会 説明者
内閣府
主査 萩原 純也

IN参議員会館

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-39 永田町合同庁舎6階

電話 03-3581-2111
E-mail in@in.go.jp

R7.5.28地方制度研究会
内閣府 地方創生推進事務局
「特区制度について」勉強会
参事官 構造改革特別区域支援調整官 事例等説明
鷹合 一真 他 説明者
IN参議員会館内 調整担当

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-39 永田町合同庁舎6階

TEL 03-3581-2111
E-mail in@in.go.jp

R7.5.28地方制度研究会
内閣府 地方創生推進事務局
「特区について」勉強会 X12説明
内閣府
参事官 水野 正人

IN参議員会館内

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-39 永田町合同庁舎6階

電話 03-3581-2111
E-mail in@in.go.jp

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先		用 務					旅 行 期 間		日 数	
東京都(特別職)		政務活動のため					自 5月28日 至 5月28日		即 日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実 費 又 は 定 額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料 両	車 金 急 行 料					
										定額表利用 A1451
										合計
計		0.0	-	-	-	-	-			¥ 46,620 円

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 7年 月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属 職 位	等級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議 員	市長級	-			A1451 D1	46,620	古川 祐典		
					43,980				
					2,640				
計		- 円	- 円	- 円	46,620 円	46,620 円	1 人		

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	611 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 10 月 16 日

支出額

49,520 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (8/4 ~ 8/5 愛知県半田市)

備考

-X. 旅費請求内訳表別途添付。

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先		用 務				旅 行 期 間		日 数		
半田市(特別職)		政務活動のため				旅 自 8月4日 至 8月5日		1泊2日		
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料	車 金 急 行 料					
8/4	和歌山市 半田市	296.8	5,170	1,300 2,800	1,200 2,740					人事課計算 (25-0138)
8/5	半田市 和歌山市	296.8	5,170	2,800 1,300	2,740 1,200					
計		593.6	10,340	8,200	7,880	-	-			合計 ¥ 49,520 円

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 7年 月 日

創和クラブ 代表者 浜田 真輔 様

所 属	等級	運 賃	日 当	そ の 他	旅 費	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
職 位			宿 泊 料	料 金	定 額 表				
員	市長級	26,420			C1+(F1*2)	49,520	古川 祐典		
					23,100				
計		26,420 円	- 円	- 円	23,100 円	49,520 円	1 人		

整理番号

D11 - 1

令和7年 月 日

活動報告書

報告者名 古川祐典

下記の通り、報告します。

日 時	令和7年 8 月 4 日 ~ 令和 7 年 8 月 5 日 (1泊 2日)
場 所	半田市半田赤レンガ建物内・知多半島総合医療センター
目 的	○「観光振興と文化産業にいて」「市民病院の解体、2市の統合経営に至った経緯と運営について」勉強会参加

内 容

「観光振興と文化産業にいて」

明治の時代に栄えた地ビールの味を完全復活させ今の街づくり、活性化に活かす取り組みをしている「文化産業」をテーマとしている。半田市は地域産業が豊かな街であるそこで、半田市ならではの地元資源、観光政策を含めた文化的発展を活かすことを目指すとしている。特に半田市は、お酒が過去に全国でも2番目になるほどの産地であった。酒についての歴史ある街をどのように活かすかが問われる中、ネットワークづくりによりうまくいっている。行政と市民との繋がり役が必要であった。16年間毎月1回、情報交換をやり続けている。特徴としては、地元行政のあらゆる部署の方が参加しているなど、連携を重視しネットワークを張り、今は広域連携に重点をおいて取り組む事で海外との連携地域資源を生かした日本の麹、発酵文化、御酢等による商品開発も進んで知る。

「市民病院の解体、2市の統合経営に至った経緯と運営について」

半田市民病院は平成27年から建て替え工事検討委員会が立ち上げられ、様々な構想が上がる中、場所候補地に思案していたところ、その際委員会から常滑市の市民病院と候補地が約3キロと近かった関係で統合してはどうかとの声上がる。そこから統合への計画設計が始まった。都市計画法から進め4万平米に総事業費360億円、現在では400億円になると想定される。重要整備は、救命救急センターの整備、災害拠点病院、特に災害拠点病院は10日間滞在想定そのため耐震構造には新システムを名古屋大学と開発導入している。半田市は黒字で経営状態の良かった、常滑市は赤字続きの病院が合併した理由として中長期的に見た場合の生産人口を想定した場合、医師看護師の不足が今後想定されている中で一つの街で医療を守るのは無理である。医師の確保、増えない、医局の了解が無いと配置してもらえない、開業医の高齢化、医師の選択的集中が進んでいる。独立行政法人&経営統合のメリットとしては機能分担の推進、会計面でのスピードアップ、幅の広い予算の使い方等。デメリットは、自治体から離れることによるブランド力の低下、急性期を減らした、医師の給与体系の変更、組織形態の在り方人事交流、街の一部が合併した場合の距離でなく、医療に何を求めるのかが重要

令和7年7月吉日

全国若手市議会議員の会 OB 会
会 員 各 位

全国若手市議会議員の会 OB 会
会 長 金子 渡
(群馬県議会議員)

全国若手市議会議員の会 OB 会 研修会のご案内

拝啓 早春の候 議員各位にはますますご健勝にてご活躍のことと存じます。

さて、近年特に人口減少、少子高齢社会に対応したまちづくり、地域経済の再活性が急務であると叫ばれる中、地方議会議員として先の課題に幅広く対応していくことは避けては通れない大きな使命であります。そこでこの度、全国若手市議会議員の会 OB 会研修会を下記の通り開催させていただきます。先進的な取り組みの参考事例になれば幸いです。議会活動大変ご多用中のこととは存じますが、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

■日 程：令和7年8月4日（月）～8月6日（水）

■場 所：愛知県半田市

■研修スケジュール

8月4日＜1日目＞

15:00～17:00

場 所：半田赤レンガ建物 フォーラム「クラブハウス D」

講 師：特定非営利法人 半田市観光協会 事務局長 榊原 宏 様
半田市市民経済部 観光課長 中村 省吾 様

内 容：「発酵食を通じた観光振興と文化産業について」

(及び現地視察見学)

8月5日＜2日目＞

10:30～12:00

場 所：地方独立行政法人 知多半島総合医療機構 知多半島総合医療センター

(愛知県半田市横山町 192)

講 師：多半島総合医療センター 本部長兼半田市福祉部付部長 坂元 照幸 様

演 題：「経営統合に至った経緯と運営について (仮)」

(及び現地視察見学)

以上の日程で開催いたしますので宜しくお願い致します。

なお、今回の研修費を 1000 円と設定させていただきますのでご了解の程、宜しくお願い致します。

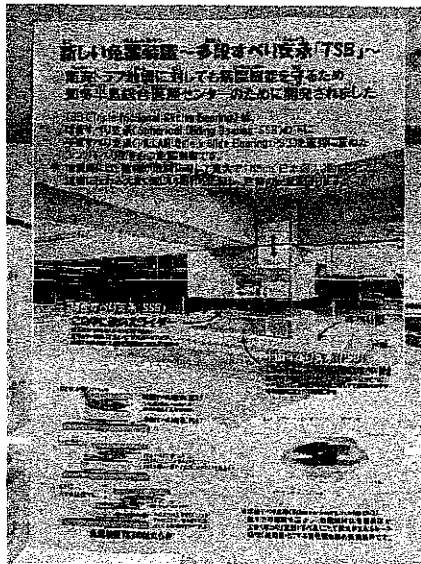
【問い合わせ】全国若手市議会議員の会 OB 会 事務局長 

茨城県つくばみらい市富士見ヶ丘 2-11-11-103

TEL 0297-21-3525 FAX 0297-21-3565

携帯 





「経営統合による経営と運営について」

法人本部 総務課 課長/内部監査室 室長
一級建築士/一級建築施工管理技士

青木 賢治 Kenji AOKI

TEL: [REDACTED]
MAIL: [REDACTED]

〒475-8599 愛知県半田市横山町192番地

地方独立行政法人
知多半島総合医療機構

R7.8.5
全若OB会
石井修



半田市
市民経済部観光課
課長

中村 省吾 SHOGO NAKAMURA

〒475-8666

愛知県半田市東洋町一丁目1番地

TEL: [REDACTED]

R7.8.4
全若OB会
石井修

「経営統合による経営と運営について」
「観光と文化産業」

半田観光協会
Shikoku Kankou Kaisha

「経営統合による経営と運営について」

法人本部
副本部長兼経営企画課長

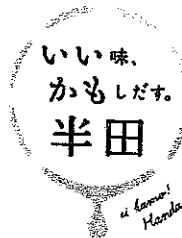
榎原 崇 Takashi Sakakibara

TEL: [REDACTED]
MAIL: [REDACTED]

〒475-8599 愛知県半田市横山町192番地

地方独立行政法人
知多半島総合医療機構

R7.8.5
全若OB会
石井修



特定非営利活動法人 半田市観光協会

R7.8.4 全若OB会 石井修

事務局長

榎原 宏

「経営統合による経営と運営について」
「観光と文化産業」

〒475-0817

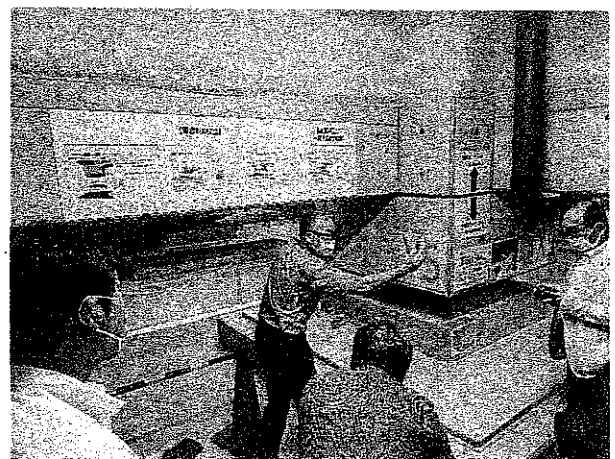
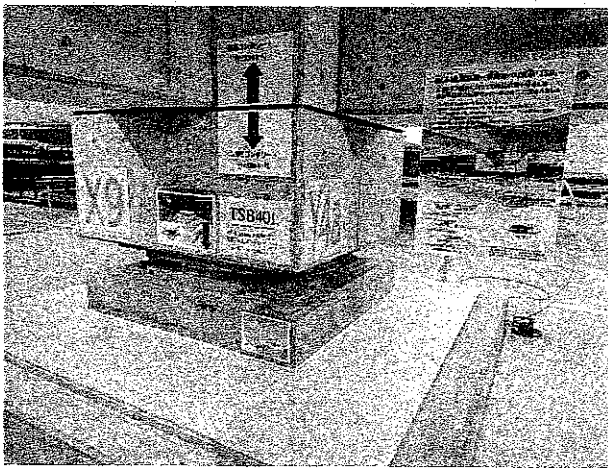
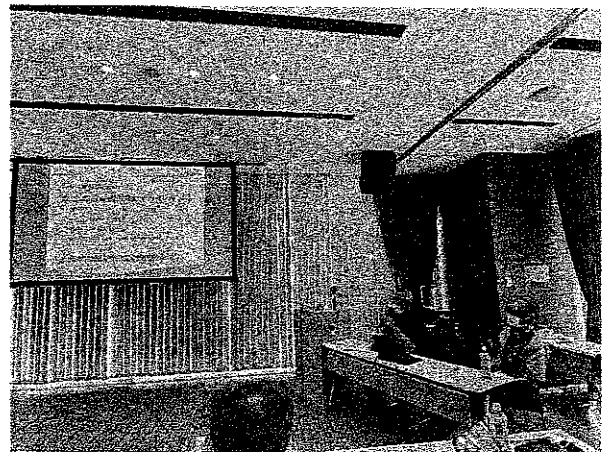
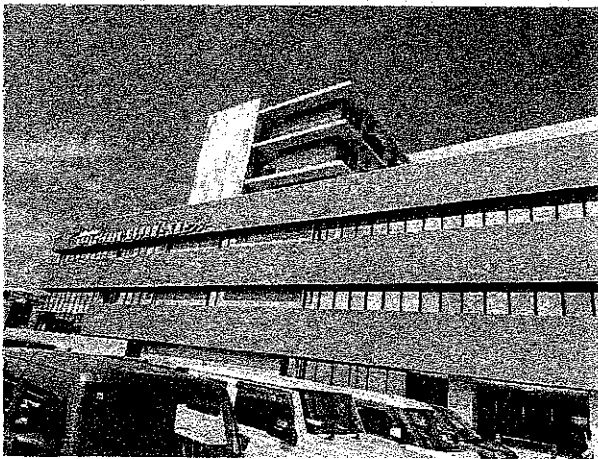
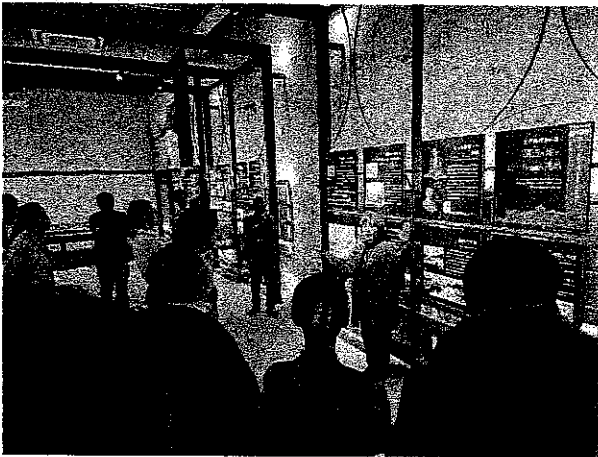
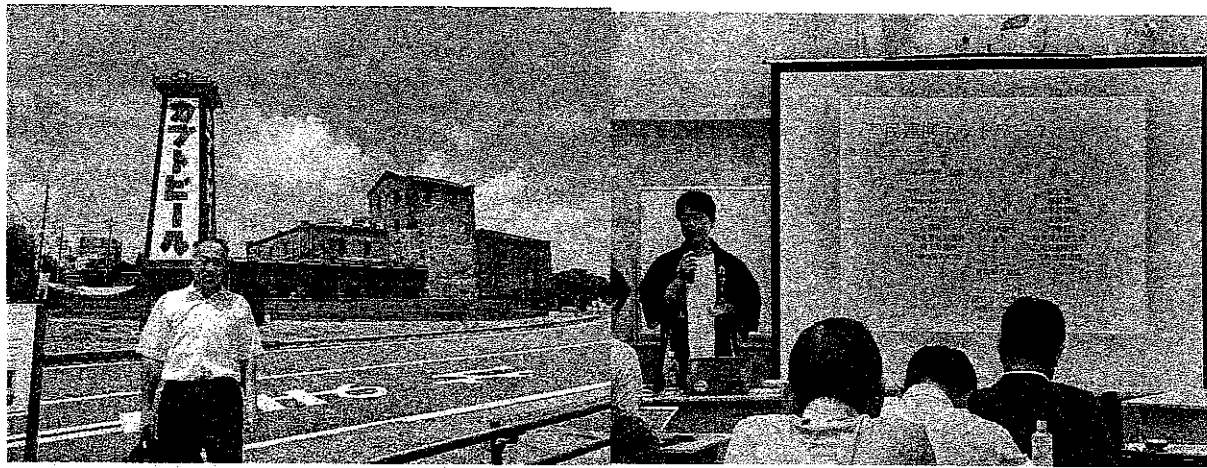
愛知県半田市東洋町1-8 (アイプラザ半田内)

TEL: [REDACTED]

携帯: [REDACTED]

Mail: [REDACTED]

Web: <https://www.handa-kankou.com/>



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	D12 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 11 月 12 日

支出額

85,210 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (11/3 ~ 11/5 鎌倉市)

備考

-X- 旅費請求内訳表別途添付。

旅 費 請 求 内 訳 表

旅行先 鎌倉市 (特別職)		用 務 日台友好和歌山市議会議員連盟 による調査及び研究活動のため(日台交流サミット)				旅行期間 自 11月3日 至 11月5日		日 数 2 泊 3 日		
月 日	旅行経路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料	車 金 急 行 料					
11/3	和歌山市 — 鎌倉市	586.7	円 9,460	円 1,300 5,400	円 1,200 4,620					人事課計算 (25-0105)
11/4	—									
11/5	鎌倉市 — 和歌山市	586.7	9,460	5,400 1,300	4,620 1,200					
										¥ 85,210 円
計		1,173.4	18,920	13,400	11,640	-	-	-	-	
航空機利用区間 ⇔						公用車等利用区間				
請 求 書 下記のとおり請求します。 令和 7 年 月 日 創和クラブ 代表者 浜田 真輔 様										
所 属 職 務 職 位	職 務 の 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印	
議員	市長級	43,960			C2 F1×2/F2×1 33,000 8,250	85,210	古川 祐典			
計		43,960 円	- 円	- 円	41,250 円	85,210 円	1 人			

日台交流鎌倉サミット2025 IZA 鎌倉行程表 (令和7年度)

1. 日 時 令和7年11月3日(月)～5日(水) 2泊3日
2. 視察都市 鎌倉市(鎌倉プリンスホテル&鎌倉市役所)
3. 出張者 芝本議長、遠藤会長、丹羽副会長、川端幹事長、辻本事務局長、
古川議員、奥山議員、木野議員、清末議員
随 行 利根局長(議長随行)、沼丸主任、打村副主任

■ 11月3日(月) 大船夜市

JR和歌山駅 13:40 集合

和歌山駅発 13:50 (くろしお20号) 新大阪駅着 14:51

新大阪駅発 15:06 (のぞみ30号) 品川駅着 17:25

品川駅発 17:55 (成田エクスプレス38号) 大船駅着 18:32

~~大船夜市(19:00～21:00) 大船駅東口 芸術館通り~~ (急遽、取りやめ)

ホテル: JR 東日本ホテルメッツ かまくら大船(〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船1-2-1)

(TEL: 0467-40-1192) (駅徒歩3分: 250m)

夕食: 貸切店

■ 11月4日(火) 鎌倉市

9:00～ オーバーツーリズムに係る事前現地調査(※政務活動による調査)

14:00 ロビー集合、タクシーでホテルへ(約26分)

★15:00～20:00 @鎌倉プリンスホテル バンケットホール(0467-32-1111)
日台交流サミット2025 IZA 鎌倉

終了後タクシーでホテルへ(約26分)

■ 11月5日(水) 鎌倉市

9:30 ホテルロビー集合出発(タクシー約20分で鎌倉市役所へ)

★10:00～11:30 @鎌倉市役所
「鎌倉市の観光政策について(日本遺産、オーバーツーリズムに対する取り組みなど)」

タクシーで大船駅へ(20分)

大船周辺で各自昼食後、ホテルで荷物を受け取る

大船駅発 13:10 (成田エクスプレス31号) 品川駅着 13:49

品川駅発 14:28 (のぞみ395号) 新大阪駅着 16:48

新大阪駅発 17:13 (くろしお21号) 和歌山駅着 18:22

活動報告書

1 出張先 鎌倉市【日台交流サミット IZA 鎌倉】

(式典・サミット・歓迎交流会・エキスカーション)

2 出張者 遠藤 富士雄

芝本議長、丹羽副会長、川端幹事長、辻本事務局長、古川議員、奥山議員、
木野議員、清末議員

3 日台交流サミット IZA 鎌倉 (11月4日から5日まで)

<プログラム>

別紙参照

4 要旨

○11月4日 (式典・サミット・歓迎交流会)

神奈川宣言では、台湾海峡の平和と安定は武力による現状変更は断じて許されないという共通認識を踏まえた制度的基盤を整備すること、国連総会第2758号決議は台湾を国際社会から排除するものではないという共有を持ち、台湾が国際機関や国際的な枠組みへの参加を支持し、早期実現に向けて取り組みを強化すること、あわせて、該当第2758号決議は台湾に一切言及しておらず、誤った解釈と濫用は国際社会の利益を損なうものであることを認識することなどが提言され、採択された。

また、基調講演では、湘南鎌倉総合病院 小林 修三院長より湘南鎌倉総合病院の国際活動と日台連携のほか、当院の研究事例の紹介などがあった。

さらに、来年の日台交流サミットの開催地について、名古屋市議会の藤田和秀氏より名古屋市に決定したと発表があった。

なお、交流会では、台湾と日本の地方議員及び関係者との間で、積極的なコミュニケーションが図られた。

○11月5日 (エキスカーション)

エキスカーションでは、鎌倉市の観光政策について、都市圏から日帰り圏内となっていくこと等の影響で、観光客が増えても税収増に直結しない現状と、オーバーツーリズムの対策について説明を受けた。鎌倉市では観光資源が豊富にあるため、観光客を呼び込む施策よりも、逆にオーバーツーリズムの対策に苦心しているとのことであった。

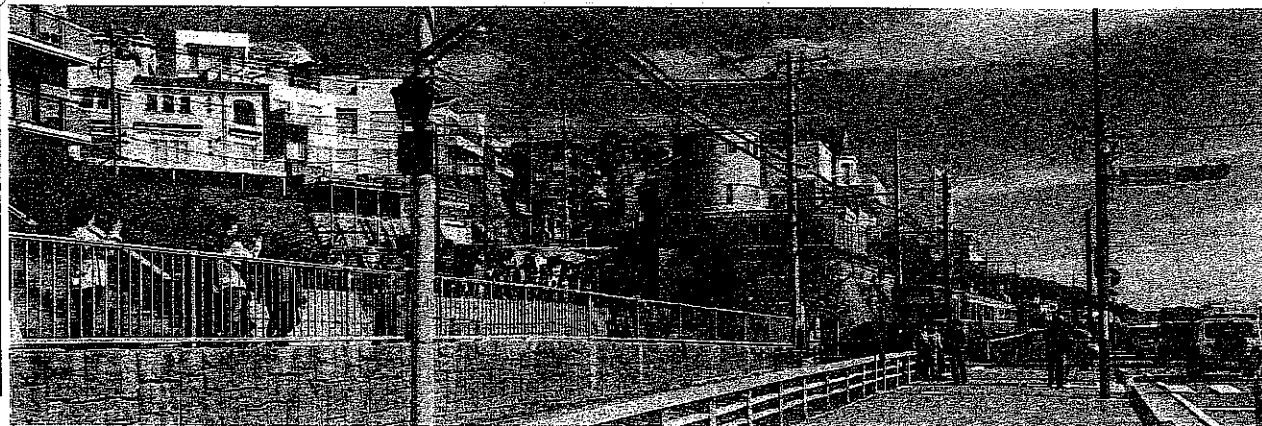
今後、和歌山市観光政策においては、ただ観光客を呼び込むことに焦点をあてるだけではなく、その後の対応や地元住民の生活にも目を向けた上で、様々な施策を検討していく必要があると感じた。

活動報告書

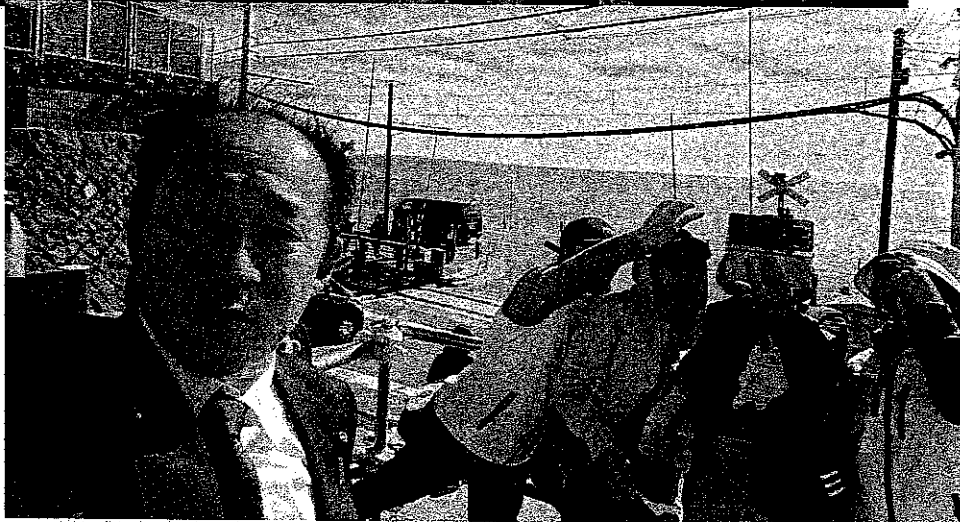
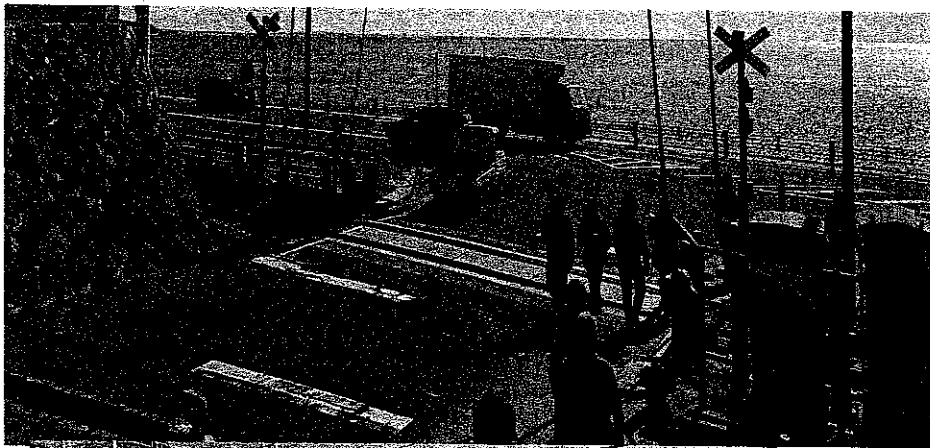
報告者名 古川祐典

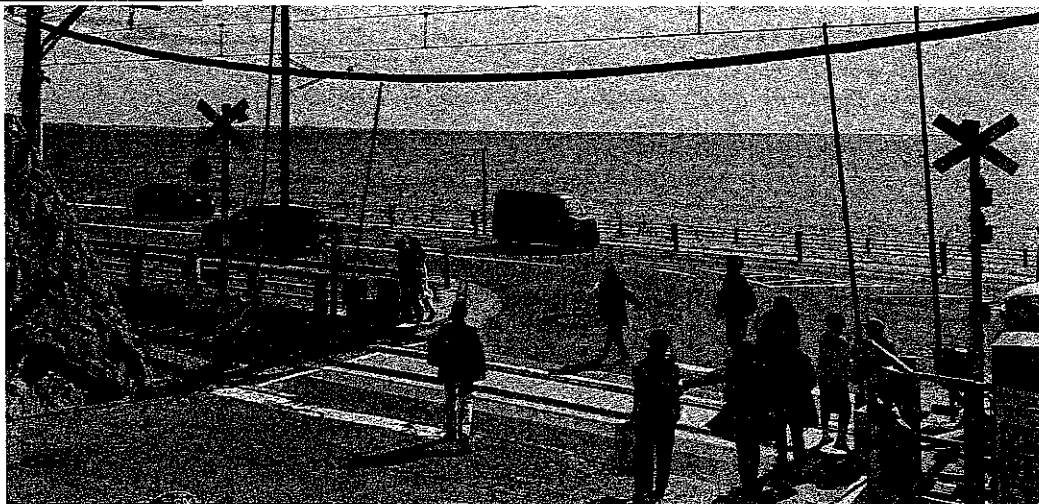
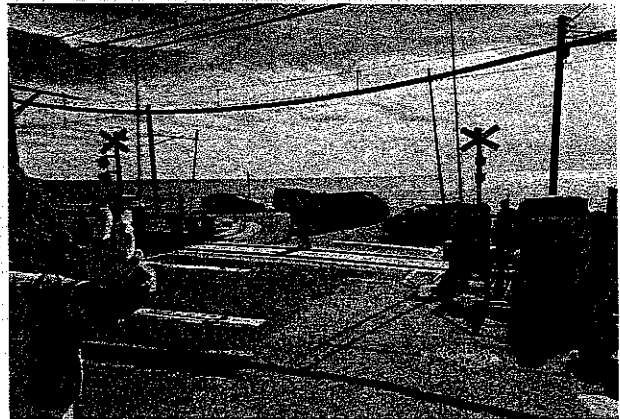
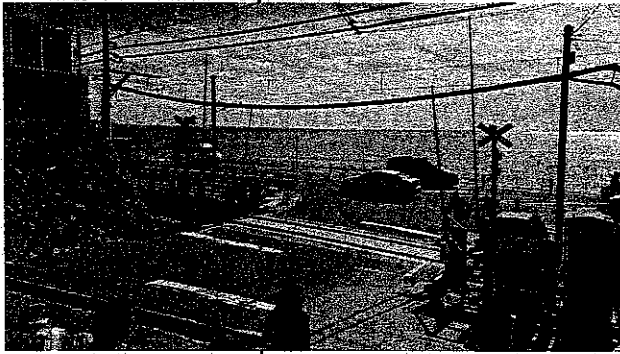
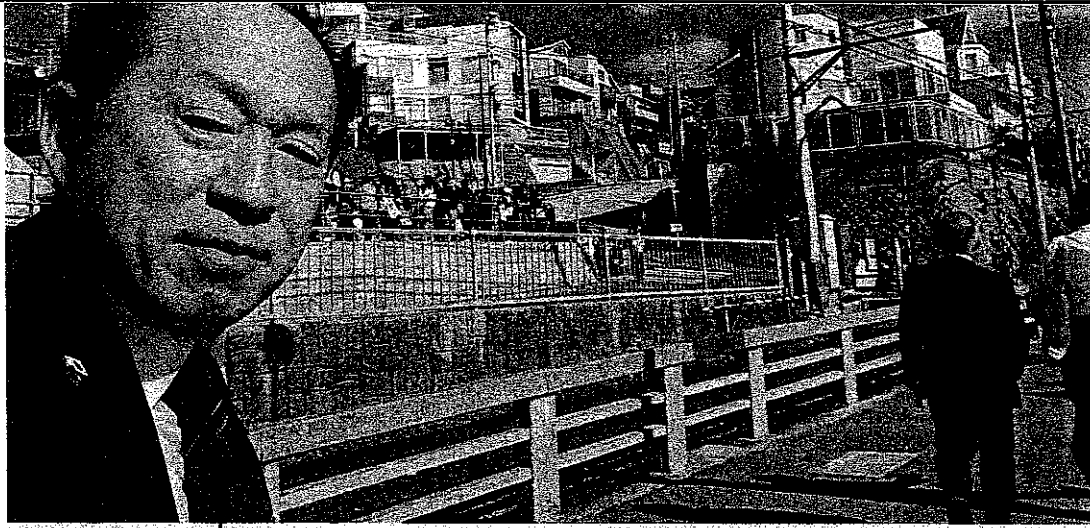
下記の通り報告します。

日 時	R7年11月4日(火)
場 所	鎌倉市鎌倉高校前駅
目 的	オーバーツーリズムに係る事前現場調査
内 容	「スラム・ダンク」若者の心を捉えた有名な青春気アニメでその1シーンに電車の通過を待ち踏切で佇む青年の後ろ姿がとて印象深く人々の心を掴み海外からもアニメのファン達が、そこを確認、観て体験したいと連日多くの人が訪れている。元々住宅地から海岸線と交わる踏切のある交差点であり観光の街ではあるがその場所は観光スポットではなく突然アニメの1コマの情景として使われただけで普段は閑静な住宅地から海岸線と交わる踏切のある交差点である。そのようなところに海外を含め連日人が集まっており、行政としてもその対応に苦慮している。実際のところ日常生活道路に加え景観を損ねることもできず、特に観光客に対しては規制をかけることも困難であることは想像でき、どのような事になっているのか現場を視察した。 現場は江ノ電鎌倉高校前駅から徒歩すぐの踏切で分かりやすく安易に訪れやすい。 スポットは少し離れたところの位置から眺める事ができるようになっているが、それを無視して危険な踏切近くまで歩き撮影する観光客グループ、それを注意する配置された警備員のイタチゴッコとなっており翌日11月5日の鎌倉市の観光政策についての勉強会でも取り上げられ課題の一つとされているが、経済波及効果が生まれているのも事実である。 SNSで何が、いわゆるバズるかわからない現在、本市内でも似たような状況がおこっている。 交通指導員や警備体制を継続して実施していく方法に加え、貴行政の今後の対応策を注視したい



D12-1





2025年 11月 5日

宿 泊 証 明 書

下記の通り宿泊されましたことを証明いたします。

記

宿泊者名： 古川 祐典 様

宿泊期間：チェックイン日 2025年 11月 3日（月）

宿泊期間：チェックアウト日 2025年 11月 5日（水）

2泊

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船1-2-1

JR東日本ホテルメッツかまくら大船

TEL 0467-40-1192 FAX 0467-40-1180



JR-EAST **HOTEL METS**

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	613 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 7 年 11 月 26 日

支出額

10,000 円（按分率 %）

支出内容

年会費（日本会議）

備考

振込受領書
(コンビニエンスストア等支払用)

振込人氏名 和歌山市議会議員
古川 祐典 様

お客様番号 NO. 11 15

お支払金額 10000円
内消費税 円

受取人 郵便振替代行センター
日本会議係

受領印
収入印紙
(52825)
5-1-26
和歌山郵便局
（お客様控）

ゆうちょ銀行又は郵便局でお支払いの場合は左側の2枚だけをお出ください。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	016 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 8 年 2 月 20 日

支出額

4,275 円 (按分率 %)

支出内容

令和7年度会費「和歌山県自閉症協会」

備考 $4000 + 275 = 4,275$


 自動サービスコーナー

ご利用明細票

お取扱日	取引店番/機番
08-02-20	234/10
お取引内容	
振込	お取引金額
	¥4,000
おつり	手数料(含消費税)
	¥275
1万円 5千円 2千円 1千円 硬貨 円	
15:00	口座残高
ゆうちょ銀行	
〇九九	
当座	
トクビ) ワガヤマクラブ	イイウゴウキョウカ
イ	様

暗証番号の
おねがい
 生年月日や電話番号など他人が知り得る番号を暗証番号に使用されているお客様は、速やかに変更ください。
 <暗証番号はATMで簡単に盗取いただけます>

フルカワ マサノリ 様
 お願い

B 1906

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	D20 - 1

項 目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日 R8年3月9日

支出額 46,620円(按分率 100 %)

支出内容

旅費 (1/1 東京)

備考

※ 旅費請求内訳表 別途添付。

R7年11月1日主催：一般在団法人片山哲記念財団事務局

目的：片山哲を顕彰する会

場所：帝国ホテル 孔雀南の間 東京都千代田区内幸町1-1-1

旅 費 請 求 内 訳 表

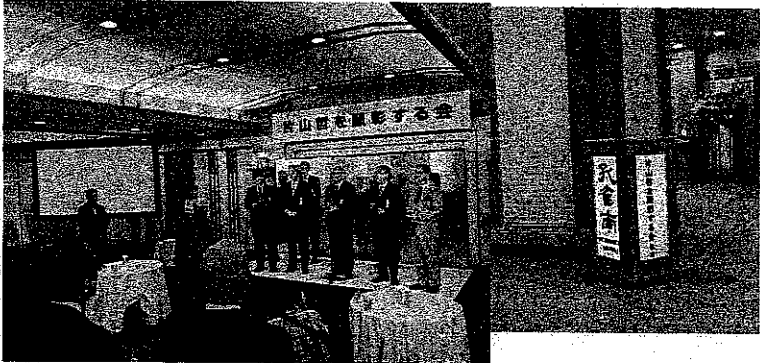
旅 行 先 東京都(特別職)		用 務 政務活動のため					旅 行 期 間 自 11月1日 至 11月1日		日 数 即 日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料 両	車 金 急 行 料					
										定額表利用 A1451
計		0.0	-	-	-	-	-			合計 ¥ 46,620 円
航空機利用区間					公用車等利用区間					
請 求 書 下記のとおり請求します。 令和 7年 月 日 創和クラブ 代表者 浜田 真輔 様										
所 属 職 位	等 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印	
員	市長級	-			A1451 D1	46,620	古川 祐典			
					43,980					
					2,640					
計		- 円	- 円	- 円	46,620 円	46,620 円	1 人			

活動報告書

報告者名 古川祐典

下記の通り、報告します。

日 時	令和7年11月1日
場 所	帝国ホテル 孔雀南の間 東京都千代田区内幸町1-1-1
目 的	○片山哲を顕彰する会 主催：一般在団法人片山哲記念財団事務局
内 容	和歌山県出身者で史上唯一、第46代目に内閣総理大臣を務めた郷土田辺市出身の片山哲氏。その存在、功績はあまり知らない、田辺市に限らずこの度を機会とし和歌山県下の誇りある人物として、その功績を顕彰し今後に伝えていく和歌山全体、県民の意識や郷土に対する誇りを高めていきたい。 そのきっかけ作り、宮崎泉和歌山県知事、真砂充敏田辺市長らが参加する中、勉強会に参加した。今後、地元での勉強会、顕彰会を続け和歌山の人材育成、郷土を盛り上げていくことで意識を固めた




『片山哲を顕彰する会』（仮）趣意書

令和7年6月23日

一般財団法人 片山哲記念財団

【開催趣旨】

日本国憲法施行直後の激動の時代、第46代内閣総理大臣として日本の民主主義の礎を築いた政治家・片山哲（1887年～1978年）。和歌山県田辺市に生まれ育ち、清廉な人柄と高い理想をもって、戦後復興、新しい日本の為に尽力しました。しかしながら現代において、その存在と功績は次第に忘れられつつあります。

そして戦後80年の今年、政治状況は混迷の色を深めています。経済面でも約40年ぶりと言われる歴史的な物価高騰下で、経済格差が広がっています。弊財団では、こうした政治的混迷、経済格差が押し寄せる危機の時代にこそ、戦後日本の基礎固めを経験してきた過去の政治家・片山哲がどのような選択をしてきたのかを振り返る意味があると考えます。そこで人物・思想・功績を改めて見直す「片山哲を顕彰する会」（仮）を開催する運びとなりました。

また、片山哲の生涯を描く小説、鷹匠裕氏の著書『愚図の英断』が今年7月に出版されることや、政治社会学者・堀内進之介氏によるプレジデント、現代ビジネスなどへの寄稿で、片山哲の知られざる功績が認知され始めていることも絶好の機会と捉えています。

本会の開催にあたり、ご賛同いただける多くの皆様のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

【開催内容】

片山哲を顕彰する会（仮）

主催：一般財団法人片山哲記念財団、「片山哲を顕彰する会」発起人会

内容：発起人挨拶、財団代表による趣旨説明、懇談など

日時：令和7年11月1日（土）正午～午後2時を予定

場所：帝国ホテル 孔雀南の間（本館2階）

【発起人（案）】

宮崎 泉 様	和歌山県知事
黒岩祐治 様	神奈川県知事
石田真敏 様	衆議院議員
真砂充敏 様	和歌山県田辺市長
鈴木恒夫 様	神奈川県藤沢市長
黒井千次 様	日中文化交流協会会長
小山雄希智様	紀伊民報社長
池田圭子 様	笠間書院社長
加藤暁子 様	AFS 日本協会理事長
平野昭宏 様	社会福祉法人賛育会理事長

他

【問い合わせ】

一般財団法人 片山哲記念財団事務局

info@katayamat-zaidan.org

担当



【片山哲を顕彰する会】開催のご案内

謹啓 初秋の候時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
戦後八十年を迎えた今、政治・経済とも混迷の時代を迎えています。
またわが国を取り巻く世界も、分断と対立の度を深めています。
このような時代だからこそ、戦後復興と民主主義の礎を築いた
第四十六代内閣総理大臣・片山哲の思想と歩みに学ぶ意義は
大きいと考え「片山哲を顕彰する会」を開催する運びとなりました。
つきましては、何かとご多忙の折と存じますが左記により
開催致しますので、ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

令和七年九月

記

- 一、日時 令和七年十一月一日(土曜日)正午〜午後二時
- 一、場所 帝国ホテル 孔雀南の間 (本館二階)
- 一、会費 十万円

招待

代表発起人

一般財団法人 片山哲記念財団

発起人(順不同)

和歌山県知事	宮崎	泉	様
神奈川県知事	黒岩	祐治	様
和歌山県田辺市長	真砂	充敏	様
神奈川県藤沢市長	鈴木	恒夫	様
(株)紀陽銀行取締役頭取	原口	裕之	様
(財)日本中国文化交流協会会長	黒井	千次	様
(株)紀伊民報代表取締役社長	小山	雄希智	様
(公財)AFS日本協会理事長	加藤	曉子	様
弁政連理事長 前日弁連会長	小林	元治	様

【問い合わせ先】

一般財団法人片山哲記念財団事務局 担当 山下 和弥

電話番号 〇三―三七〇三―一三四五

メールアドレス



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	021 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 8 年 3 月 23 日

支出額

7,920 円 (按分率 %)

支出内容

・旅費 (6/14 大阪)
 ・講演参加費

備考

※旅費請求内訳表 別途添付。

(4,920 + 3,000 = 7,920-)

R7年6月14日主催:国防を考える会

国防を考える会祭3回設立記念行事 記念講演会

講演内容「数多くの天災と人災と対峙してきた1300年の歴史から学ぶものとは」

東大寺長老・東大寺総合文化センター総長 狭川普文 氏

場所:大阪府大阪市中心区馬場町2-24

国家公務員共済組合連合会 KKRホテル大阪 星華2F

領収書等貼付欄

領 収 証

李 川 林 典

様

No.

★

¥ 8,000-

但 1% 第1回読者会 記念講演会 講演料

2005年 6月 14日 上記正に領収いたしました 登録番号

内訳

税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

国防を考える会

〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-4
チサン第6新大阪310号

TEL: 06-4256-4800

旅 費 請 求 内 訳 表

021-1

旅 行 先 大阪市(特別職)		用 務 政務活動のため					旅 行 期 間 自 6月14日 至 6月14日		日 数 即日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃 運 賃 特 別 料 車 金 急 行 料			船 航 空 賃	車 賃 実 費 又 は 定 額	日 当	宿 泊 料	摘 要
										定額表利用 A0400 合計 ¥ 4,920 円
計		0.0	-	-	-	-	-			
航空機利用区間					公用車等利用区間					
請 求 書 下記のとおり請求します。 令和 7年 月 日 創和クラブ 代表者 浜田 真輔 様										
所 属 職 位	等 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印	
議 員	市長級	-			A0400	4,920	古川 祐典			
					D1					
					2,280 2,640					
計		- 円	- 円	- 円	4,920 円	4,920 円	1 人			

令和8年3月23日

活動報告書

報告者名 古川祐典

下記の通り、報告します。

日 時	令和7年6月14日
場 所	大阪府大阪市中央区馬場町2-24 国家公務員共済組合連合会 KKRホテル大阪 星華2F
目 的	○国防を考える会第3回設立記念行事・記念講演 「数多くの天災人災と対峙してきた1300年の歴史から学ぶものとは」 東大寺長老 東大寺総合文化センター総長 狭川普文師」
内 容	近年様々な大規模自然災害が懸念される中、近代の建造物特に昭和時代の木造等の建物が損壊、倒壊される中、立地条件も含めさらに古い建物等は現存されている。その要因とされるものは何か、歴史を振り返り昔の知恵に学び検証する必要が今求められている。そのヒントとなるものを探るためにこの度の講演に期待し参加した。自然災害が派生した時の処置も大きな課題であり、特に本市では和歌山城もあり、その対応も切実であり、歴史的遺産東大寺を中心とするその対応の話を聴く事が出来た。スリランカ等でも歴史から自然災害後の処置を学び、しっかり継承している。それを東大寺でも活かしている。生きた人達、地域の方と密接に関わっている。見えないものこそ生きた方々が伝承している地域で大切なものは民間で支える。予算は国がつける。 江戸、鎌倉時代も一緒に財政、運営、建物管理が委員会を設置し三位一体でないといけない イタリアでは災害時、48時間以内に避難所の生活支援を主としてベット、トイレ、食事などを設置しなければならない事が法律で定められている。 災害時、市民保護局が中心に動く、訓練を受けている。保護局の必要性を強く感じる

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	622 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 8 年 3 月 23 日

支出額

5,000 円 (按分率 %)

支出内容

会費(一般社団法人紀州麻林), ロミナ参加費(3/4)
 授業料(2/12 わかやま熱中小学校第6期第5回)

備考

1,000 + 1,000 + 3,000 = 5,000 -

領収書

古川祐典 様

金額 ¥1,000

但し 創和クラブ 入会

2026年3月14日 上記正に領収いたしました

〒840-8343

税率 10% 和歌山県吉田郡
 消費税額等 ¥91 一般社団法人
 金額税込 ¥1,000 電話 073-431-0049

領収書

古川祐典 様

金額 ¥1,000

但し 講演会 参加

2026年3月14日 上記正に領収いたしました

〒840-8343

税率 10% 和歌山県吉田郡
 消費税額等 ¥91 一般社団法人
 金額税込 ¥1,000 電話 073-431-0049